

知って、備えて、いのちを守る行動をしよう！

① 身のまわりの危険を知り、避難先と道のりを考えましょう

- ・水害・土砂災害に関する危険性を市町村から配布される**ハザードマップ**で確認しましょう。
- ・新しい調査結果や調査条件にない危険は載っていないため、ハザードマップの情報を参考にして、**身のまわりの危険**に目を向けてください。
- ・ハザードマップがお手元にはない場合は、ハザードマップポータルサイト(右のQR)をご覧ください。



▲ハザードマップの例

② とるべき避難行動を確認しましょう

- ・逃げ遅れをなくすには、いつ、どのような避難行動をとるのかあらかじめ理解しておくことが大切です。
- ・危険な場所から、**警戒レベル3**で**高齢者等は避難**、それ以外の人も避難の準備や、危険を感じたら自主的な避難をし、**警戒レベル4**では**全員避難**しましょう。
- ・市町村から避難情報が出ていない場合でも、**警戒レベル**に相当する**防災気象情報**も参考にしながら、適切な避難行動をとりましょう。

警戒レベルととるべき行動・避難情報		警戒レベル相当情報（防災気象情報）			
		河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
5	命の危険 直ちに 安全確保！	緊急 安全確保	レベル5 大雨特別 警報	レベル5 土砂災害 特別警報	レベル5 高潮特別 警報
警戒レベル4と避難行動					
4	危険な 場所から 全員避難	避難指示	レベル4 大雨危険 警報	レベル4 土砂災害 危険警報	レベル4 高潮危険 警報
3	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等 避難	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害 警報	レベル3 高潮警報
2	避難に備え自らの 避難行動を確認	大雨注意等	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害 注意報	レベル2 高潮注意報
1	災害への心構え を高める	早期注意情報	早期注意情報		

▲避難情報に関するガイドライン、政府広報オンライン、気象庁HP等の情報を参考に作成

③ 「正常化の偏見」をこえて「率先避難者」になりましょう

- ・**正常化の偏見（正常性バイアス）**とは、この前も大丈夫だったから今回も大丈夫だろう、堤防があるから大丈夫だろう、など「自分は大丈夫」と思い込もうとする心の作用です。
- ・10回避難して大丈夫でも、11回目に災害が発生するかもしれません。
- ・今回も大丈夫と思いきず、**率先して避難をしてください**。近所の方が避難すると、避難しなければという意識になるのではないのでしょうか。
- ・**「自らの命は自らが守る」**ことが、周りの命を守ることにつながります。



水害・土砂災害

水害

- ・水害には、堤防の浸食・決壊や橋の流出等が起こる洪水災害、住宅や田畑が水につかる浸水害などがあります。
- ・令和元年東日本台風では、長野県内でも堤防が決壊するなど、広範囲に洪水災害、浸水害が発生しました。
- ・市町村から避難情報が発令されたときや増水して危険度が高まっているときは、**早めに避難**しましょう。
- ・川の情報は、インターネットで見ることができます。



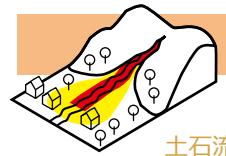
▲川の防災情報



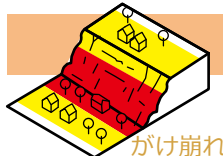
令和元年東日本台風による長野県内の洪水災害

土砂災害

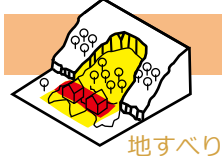
- ・土石流、がけ崩れ、地すべりの3つに大別され、**雨が降ったとき、地震が発生したときなどに**、石や土砂が押し流されたり、斜面が崩れたり、すべりだしたりします。
- ・土石流の速さは自動車並みであり、がけ崩れは瞬時に崩れます。土砂災害は**発生する前に避難することが必要**なので、**早めに避難**しましょう。



土石流



がけ崩れ



地すべり



令和5年8月の大雨による安曇野市内の土石流

防災インフラカード in あづみの 通常カード配布場所

①糠川 中房砂防堰堤 ②中房川の台風災害(大王橋)	③烏川 野山砂防堰堤 ④烏川の台風災害(烏川橋)	⑤黒沢川 調節池	⑥高松沢 遊砂地
安曇野市 穂高支所 0263-82-3131 安曇野市穂高 6658 番地 [時間] 8:30 ~ 17:00 [休日] 土日、祝、年末年始	安曇野市 堀金支所 0263-72-3106 安曇野市堀金烏川 2750 番地 1 [時間] 8:30 ~ 17:00 [休日] 土日、祝、年末年始	安曇野市 三郷支所 0263-77-3111 安曇野市三郷明盛 4810 番地 1 [時間] 8:30 ~ 17:00 [休日] 土日、祝、年末年始	安曇野市役所 建設整備課 0263-71-2000 (代) 安曇野市豊科 6000 番地 [時間] 8:30 ~ 17:00 [休日] 土日、祝、年末年始

⑦⑧プレミアムカードの配布場所・入手方法は、内面をご覧ください。

防災クイズ

通常カードの裏面にクイズの解説があります。全問正解を目指して、カードを集めましょう！ヒントは、クイズの選択肢やQRコード、このパンフレットの中を見てください。

防災クイズ	解説があるカード
Q1. 大雨警報（土砂災害）の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、土砂災害警戒情報が発表されます。 自分のまわりの危険度を調べるにはどうすればよいでしょうか？ ①山やがけに近づいて調べる ②テレビ・ラジオの情報を待つ ③気象庁の「キキクル」で調べる	①糠川 中房砂防堰堤
Q2. 土石流やがけ崩れが発生してから逃げることは困難です。早めの避難が大事ですが、避難情報やいつもと違う雨の降り方の他、 どのようなときは特に避難が必要 でしょうか？ ヒントは右のQRコードへ→	②中房川の台風災害(大王橋)
Q3. ハザードマップは、調査した土砂災害や洪水のリスクが掲載され、市町村が配布します。このマップに 着色がないところは絶対 に安全だと考えてよいでしょうか？（ヒントはパンフ内）	③烏川 野山砂防堰堤
Q4. 増水した川に近づくのは大変キケンです。 川に近づかずに川の様子を知るにはどうすればよいでしょうか？ （ヒントはパンフ内）	④烏川の台風災害(烏川橋)
Q5. 河川の増水時、避難に時間がかかる高齢者等の避難が必要となる「警戒レベル3」に相当する 川の防災に関する水位情報 は次のうちどれでしょうか？ ①平常時水位 ②氾濫注意水位 ③避難判断水位 ④氾濫危険水位 ⑤氾濫開始水位 ヒントは右のQRコードへ→	⑤黒沢川 調節池
Q6. 避難をしても実際に水害や土砂災害が発生しないことがあります。次の避難のとき、今回は大丈夫だろうと思いつまような 心の作用 を何というでしょうか？（ヒントはパンフ内）	⑥高松沢 遊砂地

これまでの防災インフラカード

- ・株式会社新建新聞社では、あまり一般には知られていないインフラの防災の役割に注目し、「防災インフラカード」の第1弾、第2弾を発行しました。
- ・残数がない場合はカードが収集しただけないこともありますのでご了承ください。



弾	施設	路線	入手方法
1	桜沢改良	国道19号	塩尻市役所
	大久保橋	県道 栗林宮田(停)線	駒ヶ根市役所
2	宮ヶ瀬橋	県道 伊那生田飯田線	飯田建設事務所
	大桑村役場	—	大桑村役場

発行：長野県安曇野建設事務所
長野県安曇野市豊科 4960-1 ☎0263-72-8880(代表)

協力：株式会社新建新聞社

本カード、パンフレットは、令和5年度地域振興推進費を活用して発行しています。

災害伝承カード・砂防カード

- ・長野県砂防課では「災害伝承カード」を第4弾まで100種類発行しています(2023年6月時点)。
建設事務所や砂防事務所で配布しています(条件あり)。

- ・犀川、姫川砂防事務所管内では「砂防カード」を発行しています。
施設がある市町村などで配布しています。
(土屋川砂防事務所管内では配布終了。2024年3月時点)



カード	種類	配布地域
災害伝承カード	100種	長野県全域
砂防カード(犀川①)	8種	犀川砂防事務所管内
砂防カード(犀川②)	8種	
砂防カード(姫川)	6種	姫川砂防事務所管内



災害と建設ウェブ展
Exhibition of Disaster and Construction / Web Exhibition

災害に対する理解を深め、長野県全体が、より強靱な、安心して暮らせる県土となるよう、災害と建設の関わりの企画展、過去の災害の情報を掲載したウェブページです。

防災インフラカード

inあづみの

知って備えて いのちを守ろう



長野県 安曇野建設事務所

長野県は『流域治水』を推進しています！

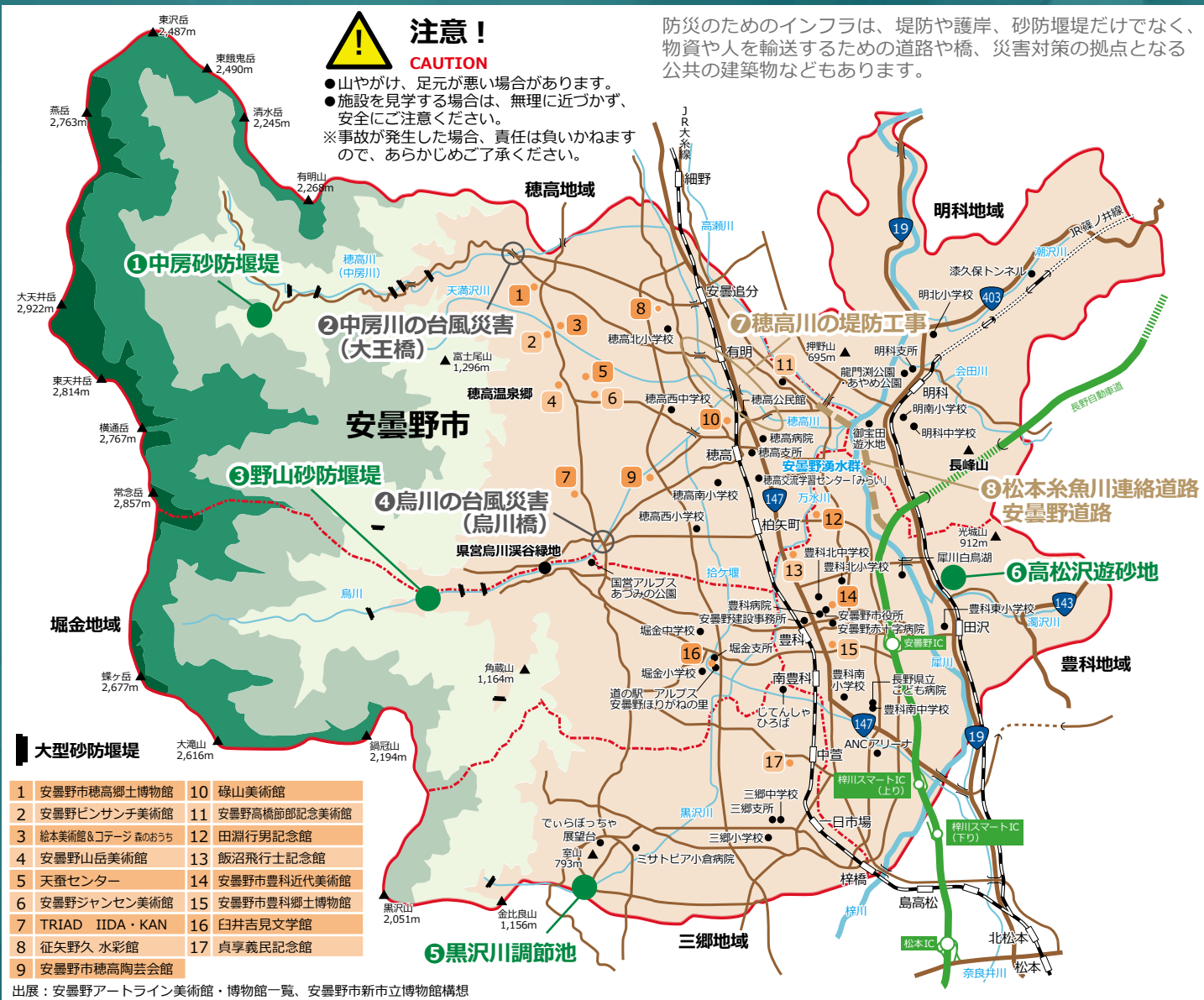
Youtubeで
動画配信中！



安曇野の風景・まちを守る防災インフラ

安曇野市は、北アルプスの麓に広がる緑豊かな自然や清冽な湧水に恵まれ、日本の原風景ともいえる美しい景観がひろがっています。また、数多くの美術館や博物館を有する、文化や芸術の薫り高いまちです。私たちは**自然の恵み**を受けながら、まちをつくり暮らししています。しかし、その一方で**自然は災害をもたらすことがあるため、災害を身近な我がこと**として、とらえなければなりません。

私たちの地域にも、**災害を防ぐために**堤防や砂防堰堤などの**防災インフラ**が整備されています。カードを集めながら**防災のことを知って**、**災害に備え**ましょう！



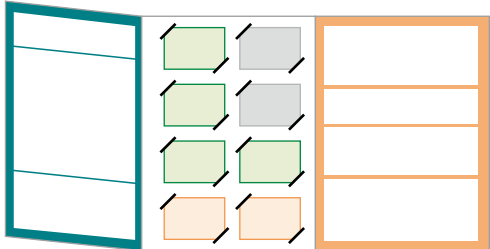
■対象カードと配布場所

No.	施設	河川・線路	配布場所※
①	糠川 中房砂防堰堤	糠川(中房川の支川)	安曇野市 穂高支所
②	中房川の台風災害(大王橋)	中房川・槍ヶ岳矢村線	
③	烏川 野山砂防堰堤	烏川	安曇野市 堀金支所
④	烏川の台風災害(烏川橋)	烏川・塩尻鍋割穂高線	
⑤	黒沢川 調節池	黒沢川	安曇野市 三郷支所
⑥	高松沢 遊砂地	高松沢(濁沢川の支川)	安曇野市役所 建設整備課
⑦	穂高川の堤防工事	穂高川	
⑧	安曇野道路	松本糸魚川連絡道路	安曇野建設事務所

※窓口における配布は、平日、開庁時間のみの対応となります。

カードのしまい方

内側にスリットが8枚分あります。
カードを差し込んでください



プレミアムカード⑦⑧は、①～⑥を集め、
安曇野建設事務所ですクイズとアンケートに
答えるとゲットできます。

穂高地域 中房川・穂高川周辺

「中房川」は一級河川「穂高川」のうち上流部の呼称として親しまれており、燕岳や大天井岳に源を発し、東に流れ、乳川や烏川が合流した後、犀川に合流する約27.8kmの一級河川です。

流域には、支川の「糠川」とあわせ、大型砂防堰堤が6基整備され、さらに1基の整備を予定しています。また、水力発電所が5箇所整備され、地域の生活を支える河川となっています。

中房川の流域には、有明山、燕岳への登山道があり、山岳観光の重要な地域となっています。また、穂高温泉郷は人気の観光スポットとなっています。

北アルプスの山々

明科地域

明科地域は、槍ヶ岳で分かれた水が犀川、高瀬川、穂高川で再びひとつになる場所で、貴重で豊かな水辺環境を有する「水の郷」として知られています。アルプスの清流が湧き出ており、わさびの栽培やにじまの養殖が盛んです。リバーアクティビティや長峰山等のトレッキング、龍門淵公園・あやめ公園など、アウトドアの体験や雄大な眺望が楽しめる環境、憩いの場に恵まれています。

松本糸魚川連絡道路の「安曇野道路」区間の整備により、高速道路へのアクセスが格段に向上し、地域の利便性がぐっと高まります。

長峰山からの景色

堀金地域 烏川周辺



県営 烏川渓谷緑地

「烏川」は、常念岳や蝶ヶ岳に源を発し、東に流れ、穂高川に合流する約21.5kmの一級河川です。支川とあわせて大型砂防堰堤が5基整備され、さらに1基の整備を予定しています。また、用水路や発電所への水の利用があり、地域の生活を支える河川となっています。

烏川渓谷緑地は、「水辺エリア」と「森林エリア」の2つのエリアからなる長野県営の都市公園です。烏川の渓谷沿いに生育する動植物などの多様な自然環境の保全と活用を目的として整備されました。自然体験から、さまざまなふれあいや出会い・発見ができます。

烏川渓谷緑地 秋の園路

三郷地域 黒沢川周辺

「黒沢川」は、信濃川水系犀川の左支流で、約6.5kmの一級河川です。黒沢山～鍋冠山に源を発し、山間をV字谷を成しつつ流下し、堀廻堰、あずみ野排水路、万水川を経て、犀川につながります。

黒沢川には黒沢砂防堰堤、松本市側の支川には小室砂防堰堤の2基の大型砂防堰堤が整備されています。



春の黒沢川

堀廻堰より下流は河道がなく、いわゆる尻無し川の形態を成しており、増水時はたびたび浸水被害を引き起こしています。このため、調節池や河道整備を進めています。

豊科地域

豊科地域は、市役所、警察署、病院、安曇野建設事務所などの主要拠点、主要交通結節点である安曇野インターチェンジが立地する地域です。

安曇野の堰(せき・用水路)の中でも拾ヶ堰は最大規模で、江戸時代後期の文化13年(1816年)に開削され、幹線水路の延長は約15km、ほぼ標高570メートルの等高線に沿って安曇野の中央部を貫いて流れています。

安曇野の今日を築いた文化遺産であり、「世界かんがい施設遺産」に登録されています。拾ヶ堰沿いには自転車専用道が整備され、観光・健康増進に寄与しています。

拾ヶ堰としてんしゃひろば

平日に来庁できない方

- ◆以下を同封の上、郵送してください。
 - ・回答したクイズ・アンケート用紙※
 - ・通常カード①～⑥
 - ・1セット30gに対応した切手を貼った返信用封筒(定形郵便対応を基本とします)(カード8枚の返送に必要な重さ分です)

◆お一人1セットまでとします。
※用紙や詳細は当所ウェブサイトに掲載

郵送先
〒399-8205
長野県安曇野市豊科 4960-1
安曇野建設事務所整備課カード担当宛



災害時に道路ネットワークが命をつなぐ！まもる！

令和3年8月豪雨により国道19号が全面通行止めとなった際、ダブルネットワーク※として整備を進めてきている木曽川右岸道路が機能を発揮しました。

※物流の容量増加、高速化や、不測の事態(災害、事故、工事等)が生じても完全途絶しない代替性を確保する道路網



木曽川右岸道路への通行の迂回状況



国道19号における通行止め状況

災害に強いみちづくり

災害に強いみちづくりとして、重要物流道路などの整備や緊急輸送道路の強靱化、土砂崩れや豪雪への対策などにより、**災害に強いみちづくり**をめざしています。

いつでも安心して移動できるみちづくり

新たな技術を導入した道路の定期点検やインフラメンテナンスの強化により、**いつでも安心して移動できるみちづくり**をめざしています。



富田橋(538年架設) 架け替えに向け整備中(左側は仮橋)



成相線橋(561年架設) ひび割れの注入補修工事



高所作業車を用いた橋梁点検

松本糸魚川連絡道路

- ・長野県松本市から新潟県糸魚川市に至る延長約100km(うち県内約80km)の地域高規格道路※です。
- ・松本一大町一糸魚川の生活圏を連絡し、**広域的な交流・連携**が期待されています。
- ・このうち、安曇野市内では、長野自動車道に新設する安曇野北IC(仮称)から高瀬川右岸道路(北アルプスパノラマロード)までつなげる約4kmの新設区間である【**安曇野道路**】の整備を進めています。
- ・無料で通行でき、安曇野市北部から高速道路に乗りやすい、市街地の交通を分散できる、**平常時・災害時の道路ネットワークを構築する**等のメリットがあります。

※高速道路網と一体となって高速交通体系を築き、地域相互の交流促進・連携強化を図る道路のこと。

